

(様式2)

健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 丹波

1 食育推進体制の整備

食育推進課題	・圏域の健康・栄養課題である急性心筋梗塞、心不全の死亡者を削減させる。
今年度の推進方策	・圏域の健康・栄養課題を共有し、圏域内で減塩の取組みを行う施設を増やす。
成果	・圏域の健康・栄養課題を共有することが出来た。 ・事業所又は個人での減塩の取組みを考えるとともに、行動を変えるためのきっかけづくりが出来た。
今後の方向性	・減塩の取組みを行う施設が増えるよう、継続した働きかけを実施する必要がある。

2 会議の開催状況

実施日時	令和7年1月14日(火) 15:00～15:40
参集者 (団体数 及び人数)	○事業所 1団体2名
協議内容	・圏域の健康・栄養課題の共有 ・対策の検討
今後の方策	・給食の献立の中に、継続的に減塩メニューを取り入れる。 ・事業所の取組みとして、減塩を取り入れる。

※会議の議事録、参集者名簿を添付すること。

3 食育実践活動の結果

テーマ	減塩 ～～健康寿命の延伸を目指して～～		
対象及び参加者数	60名		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	R7.3.19 11:30～11:50 12:10～12:30 ○事業所	・講話「丹波圏域の傾向を知り、食塩のとりすぎ問題に取り組んでみよう」	丹波健康福祉事務所職員 ○事業所担当者
成果	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩分濃度を測定し、標準とうす味の2種類の汁物を提供するようになった。 ・香辛料を使う献立など、給食内容を工夫するようになった。 <p>【評価指標と目標値及び達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員自身が減塩に対する行動変容に繋がったかどうかは不明。現状の把握が必要だったが、実施出来ず。 ・献立に関する改善は比較的容易になされたが、その他の具体的な減塩の取組みを事業所として実施するところまでは至らなかった。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所として、具体的に減塩の取組みを決定し、実施、継続できる体制づくりを行う。 ・健診結果返却時など、従業員に自身の健康状態をよく認識させ、日常的に減塩に配慮した行動がなされているかなど、繰り返し声かけを行い注意を促す。 		

※プログラムや内容がわかる資料を抜粋し添付すること。

丹波健康福祉事務所における令和6年度食育実践活動

講座風景



おいしく減塩に配慮したメニュー

献立名（手羽元のカレー風味煮）



丹波圏域の健康・栄養課題を共有し、事業所や個人の減塩活動につなげる。

急性心筋梗塞、心不全の死亡者の減少を目指し、減塩に関する知識を深め、行動に移すとともに、社内での取組みを実施する。

同じ具の汁物だけど、塩分濃度が異なるものを2種類準備し、健康的に選択できるよ ☆彡。